

『時事直言』 No.1398 2020年5月25日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](#)

[instagram] [t_masuda2019/](#)

[mail] info@chokugen.com

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](#)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

ポスト新型コロナウイルス

非常事態宣言解除で外出禁止やビジネス活動規制が緩和されつつあるが、新型コロナがこれで終息したわけではない。

しかし人は2か月以上にわたる異常な生活環境の中で、かつてと違う生活習慣が身に着いた。

「人間死に直面すると何が必要なのかが分かる」ものである。

より冷静になり、より合理的になる。

自分は自分らしく、自分の価値を(偽って)より高く見せるようなことはしなくなる。

人の考えや価値観が変わってはじめて政治も経済も変わるものである。

新型コロナは遺伝子組換え人工ウイルスであるから目的を持っている。

アメリカを筆頭にまるで「慢性(金融緩和)アル中患者」になってしまった世界経済を正常に戻すべきだといくら説いても無理なので、「天罰」という形を採ったまでのことである。

習近平主席もアメリカに代わって世界を主導する為には中国の政治・経済構造改革が必要であることは分かっているが出来ない。

トランプはことさら中国を責め政治・経済制裁を強めているが、トランプが知らない意図が隠されている。

私は6歳の時疎開先の岡山の山村で、唇が凍り付くような寒い日、お百姓さんたちと一緒に「麦踏」をした。

霜柱の間からわずかに出ている薄い緑色の麦の芽を踏みつける作業であった。

私は、生まれたばかりの子供に冷水をかけるようなものだと思い可愛そうに思っていたが、やがて麦踏をした麦は風雨に負けないが、しなかった麦は育たないことを知った。

トランプは得意になって中国を踏んだり蹴ったりしているが、それは習近平が風雨(江沢民)に負けず、念願の政経構造改革を達成する為であることを知らない。

これから世界の政治・経済が(必然的に)どのように変わるかを勉強していただきたい。

今増田俊男の「インターネット国際政経塾」に参加すれば、今までの講義すべてと、明日5月26日の臨時特別講義「失業者軍団という名のイナゴの大群が押し寄せて来る！」(全2講義)を視聴することができます。

増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」をFAX又はe-mailにて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

○05月18日(月) No. 979 管制価格操作相場

○05月11日(月) No. 978 これで「二番底」が決まった！

○05月07日(木) No. 977 根が深い新型コロナ暴落

○04月28日(火) No. 976 外出禁止解除、職場復帰の株価楽観論の結果は悲観論！

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。